

「事業名：“オール近大”川俣町発・復興人材育成プロジェクト」 2022年度補助事業の実績・成果

近畿大学 連携市町村:川俣町

連携市町村との協定締結日:2017年5月16日 現地拠点:伊達郡川俣町 川俣町役場西分庁舎

事業のポイント

- ・複数の重点分野(A:農業・食、B:原子力・除染・リスクコミュニケーション、C:観光、D:集落復興・コミュニティ再生、E:SDGsを想定)を設定し、川俣町を拠点に、**学生、地域関係者の双方**を対象とした教育研究プログラム(プログラム群)を開発し、小中学生～社会人までの**様々なターゲット**に対して適用(実施)する。
- ・**総合大学としての研究力・教育力・発信力**を活かし、近畿大学の総力を挙げて、“**オール近大**”で事業を実施する。

今年度の活動実績

1 川俣町関係者との検討会、市町村分科会の開催

- ・川俣町関係者との検討会(「川俣町発 復興人材育成検討会」)及び「川俣町分科会(幹事校を担当)」を**各2回**開催した。

2 教育研究プログラムの開発・実施

- ・**各種の教育研究プログラムの開発・実施**を行った。 ※座学、演習、フィールドワーク、共同研究、商品開発等の形態で実施

【活動実績と成果(抜粋)】

- A:「かわまたジェラート 完熟いちご・かわまたバーガーシャモメンチ・アンズリウムチーズケーキ」の商品化、農業インターンシップの開催、未利用花等を活用したアクセサリー制作に関するワークショップ開催 等
- B:きのこに含まれる放射線残量の調査・放射線残量計測地への調査
- C:フードツーリズムに関するワークショップ開催、「キムチを漬ける文化(キムチ漬け)」の再現に向けた活動 等
- D:サイクリングイベント「川俣ぐるぐるポイントラリー・サイクルロゲイニング大会」の開催
- E:川俣町の中学校・小学校・幼稚園・保育園におけるSDGs教育の実施
- その他:役場職員を対象とした勉強会(川俣町発 大学・地域連携学講座)の開催



今年度の成果

1 川俣町関係者との検討会、市町村分科会の開催

- ・川俣町関係者との検討会(「川俣町発 復興人材育成検討会」)及び「川俣町分科会(幹事校を担当)」を**各2回**開催。

2 教育研究プログラムの開発・実施

- A:アンズリウム関連のデザートや川俣シャモのバーガー等の商品開発、イチゴの試験栽培 等
- B:野生キノコの採取、放射線・環境調査 等
- C:フードツーリズムに関するワークショップ開催、キムチ漬け、「キムチを漬ける文化」の再現検証 等
- D:サイクリングイベント「川俣ぐるぐるポイントラリー・サイクルロゲイニング大会」の開催、ツーリズム推進のための検討 等
- E:デジタル教材を用いた中学生向けのSDGs教育の実施、教員向けの研修の実施、役場職員向けのSDGs研修の実施 等